

# GABBEHとは

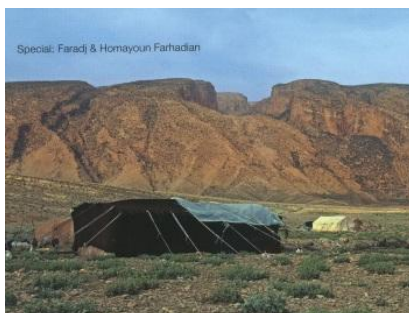
イランの手織り絨毯 GABBEHとはイラン語で「荒い」という意味です。

もともとは実用を重視した絨毯でイラン南西部でカシュクリ族、ロリ族などにより移牧しながら作られていた。

(5cmほどの厚みがあり、移牧の際のベッドとして使われた)

2010年ユネスコ世界無形文化遺産認定

「ファールス州での織カーペットの伝統的な技術」



イランの自然をモチーフにした独特の文様とカラーが魅力

手紬糸・草木染・ナチュラルカラー

色の美しさ (アブラッシュ)

シンプルでモダンな印象 (親しみやすいモチーフ)

→日本のインテリアに合いやすい



説明文 2

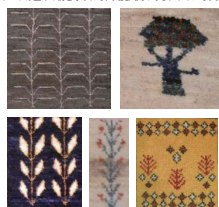
MOTIF: 四角

水が湧き出す井戸や水場を意味します。遊牧生活では水の確保が一番重要で、井戸は遊牧民の命綱でもあります。



MOTIF: 木

木の下は聖地や楽園を意味します。動物たちは涼められた牧場であることを意味します。水モチーフは生命の樹と見なされて、水と人気の象徴デザインです。



MOTIF: 人

人モチーフはたくさん子供が生まれるようにという願いが込められており、子供喜楽、豊穡を意味しています。



MOTIF: 蝶々

蝶々に似た美しい二重から表現



MOTIF: V形モチーフ

矢印を表しています。力強い物のシンボルです。矢の羽が丸いものへの期待や蕾の兆しを表しています。



矢じりとサカサの両側の両方の動物、二重に描かれています。

MOTIF: X形モチーフ

未来が永遠に続くという意味があります。家族の幸せ、健康が永遠に続いてほしいという願いが込められています。



MOTIF: ケルマック (Sが横になった形)

小さい虫を意味しています。空を飛ぶものが入ってこないようにする魔除けの意味があります。



MOTIF: ジグザグのライン

ジグザグのラインは水の流れを表しています。縦のジグザグは川、横のジグザグは湖や沼を表しています。



MOTIF: ひし形

古いギャップペに良く見られます。原図によって配置が異なり、自分が得意であるかのアレンジティーを表現しています。縦のモチーフは文様にも使われています。



MOTIF: 羊・ヤギ

遊牧民にとっては家畜は財産です。お金に代わりない生活の糧という願いが込められています。



MOTIF: らくだ

1980年頃まではラクダが遊牧民の移動の手段でした。たくさん飼っていることは成功のあかしです。



MOTIF: 鳥

生命の樹と組み合わされることが多く、神からの使者と言われていました。特にツングアはライオンでは王の象徴でもあります。



説明文 3

MOTIF: ライオン

王様の象徴、強さ、知恵と豊かな財力、強靱な体と大きな権力を持ちます。置かれた場所での意味もあります。大きくライオンを織り込んだライオンタテも人気です。



さまざまなライオンタテ  
模様も織りにコロンカラーも使っています。

MOTIF: 花

春の訪れを表します。遊牧民の好きなモチーフです。



MOTIF: オオカミ

花嫁様のような顔の肉球、ギザギザの牙などで表現されます。善をなす悪い生き物からの防衛として魔除けの願いが込められています。



MOTIF: ベイズリー

ベイズリー文様はペルシアン織物にもよく使われるモチーフです。ギャップペに織り込まれたベイズリーは単調に描かれています。ベイズリー文様の起源は、17世紀初期にペルシアン織物の中心地であるイランのシムナ地方にイスラム支配下であり、イスラム文化の影響のもとにこのような文様の特徴となってきたと考えられています。現代に至るまで、織物に用いられている文様は多くが歴史をもたないものとなり、19世紀には花柄へと変遷します。19世紀初頭には、まだ花柄は花の形に似ていない花柄と見なされ、現在見られるベイズリー文様の原型が現れる。



ギャップペとは

ギャップGABBEHはイラン語で「美しい」を意味する言葉で、もともとはペルシヤの西側部・ザクロ山脈を遊牧していたカシガキ族・ロリ族たちが、ペドとして使っていた羊皮の布を織り出した織物の名称の由来です。

1970年頃にヨーロッパに紹介され、その美しさと表現、愛らしいモチーフ、草木染の色美しさが賞賛され、ユークターをはじめ、世界中で愛用されました。

2010年「ダビン・ファールス」での織カーペットの伝統的な技術として、ギャップペはユネスコ世界無形文化遺産に登録されています。

ファーディアン社製のギャップペは、農畜業者の手を介して、草木染で染め、カシガキ族・ロリ族の伝統的な織物技術を持つ織工より手織りで丁寧に織られた織物を、ペルシヤの伝統工芸に敬意を払い、ペルシヤ織物デザイナーによるデザインと品質管理は、お力添えされた、最高級のプレミアムギャップペです。



MOTIF: テント



現在は政府の方針で定住していますが、もともと遊牧民たちはザクロ山脈のふもとを遊牧し、テントを建てて暮らしていました。彼らは自然の中で過ごし、テントから見える何れかと変わる風景をギャップペに織り込んでいたのです。

説明文 1

COLOR: ナチュラルカラー

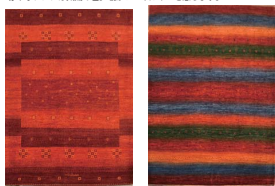
ペーシェやアイボリーは遊牧民が暮らすザクロ山脈の大地の色。



これはアイボリー・ペーシェ・ブラウンの色を羊毛の色から取り、ナチュラルカラーのモチーフは羊毛の色を利用して染められています。

COLOR: 赤・オレンジ

赤やオレンジは太陽の色、暖かいエネルギーを感じます。



赤のダクランジャンの自然モチーフ、夕日に染められた遊牧民のテントのイメージ

暖い夕日に染められた遊牧民のテント、夕日に染められた遊牧民のイメージ、切替で印象的な色になります。

COLOR: 黄

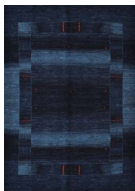
黄色は豊穡の景色や春のお花畑の色、人々の喜びの色です。



豊かに咲くお花畑のイメージ、遊牧民たちが羊を放牧する様子を見え。

COLOR: 青

オアシス・水・空の色 天からの恵みの色です。



豊かに咲くお花畑、遠くに見える多量の動物のイメージ、遊牧民たちが羊を放牧する様子を見え。

COLOR: 緑

春・夏に生い茂る草原の恵みの色、豊かな自然を感じる色です。



春の草原、どこまでも緑豊かな草原に咲いたオレンジの花

# GABBEH DESIGN



Faradj & Homayoun  
FARHADIAN

*Carpets of Superior Quality*

## COLOR・・・生命の循環を色に現す

赤色や黄色・・・太陽の色

青・・・オアシス・水・空の色

黄色・・・豊穡の景色

緑色・・・春や夏に生い茂る草原の恵み

## MOTIF・・・生活の中で生まれた形

**シグザグのライン** 水の流れを表す。縦は川、横は湖や沼を表している。

**ケルマック (Sが横になった形)** 小さい虫を意味し、邪悪なものが入ってこないようにする魔除け。

**X形モチーフ** 未来が永遠に続く。家族の幸せ、健康が永遠に続いてほしいという願いがこもっている。

**V形モチーフ** 矢尻を表す。力強いもののシンボル。矢の跳ぶ先にある期待や憧れの気持ちを表す。

**四角** 水がわき上がる井戸や水場を意味する。遊牧生活では水の確保が一番大切で、井戸は彼らの命綱である。

**ひし形** 古いギャッベに良く見られる。部族によって配置が異なり、自分が何者であるかのアイデンティティーの模様。

**羊・ヤギ** 遊牧民にとって家畜は財産。お金に不自由しない生活が続くようにという願いが込められている。

**ラクダ** 1980年ごろまではラクダは移動の手段だった。たくさん飼っていることは成功のあかしだった。

**鳥** 生命の樹と込み合わせることが多く、神からの使者といわれる。また、クジャクはイランでは初期の王の象徴でもある。

**ライオン** 王様の象徴。深い知恵と豊かな財力、強靱な肉体と大きな権力を持つ。憧れ、魔除けの意味もある。

**花** 春の訪れ、カシュガイ族の好きなモチーフ。

**人** 子孫繁栄、豊穡を意味する。人間にとどまらず、春の羊の出産もたくさんであってほしいとの願いも込められている。

**オオカミ** 花模様のような脚の肉球、ギザギザの牙などがある。害をなす悪い生き物からの防御の意味で織りこまれる。

**木・生命の樹** 木の下は聖地や楽園を意味し、動物たちは清められ、また祝福されることを意味している。

